

令和4年第2回議会定例会

町道除雪に1億円の増額補正  
費用総額3億円を超える

YAMANOUCHI TOWN COUNCIL  
議会だより

第129号

令和4年4月25日  
(2022)

発行 山ノ内町議会  
責任者 議長 高山 祐一  
編集 広報常任委員会

〒381-0498 長野県下高井郡  
山ノ内町大字平穏3352-1  
☎0269-33-1101  
E-mail  
gikai@town.yamanouchi.lg.jp

議会ホームページと  
議会フェイスブックは  
町ホームページからアクセス



もくじ

|                |    |
|----------------|----|
| 令和4年第2回定例会関連記事 | 26 |
| 一般質問           | 28 |
| 陳情・議会全員協議会     | 35 |
| 議会アンケート結果      | 36 |
| 予算審査           | 38 |
| あの意見どうなった?     | 40 |
| みんなのひろば・編集後記   | 41 |

令和4年第2回山ノ内町議会定例会は、2月28日から3月18日までの19日間にわたって開催されました。

町側からは専決処分報告2件、3年度一般会計ほか5会計の補正予算、条例の一部改正13件(内条例の廃止2件)、令和4年度一般会計を含む7会計予算が提案され、それぞれ原案の通り受理、可決しました。

また、陳情2件、議会側から発委3件が提案され、陳情1件を原案の通り採択、1件を不採択とし、発委3件をそれぞれ原案の通り可決しました。



除雪しても除雪してもまた降り積もる雪

令和3年度一般会計補正予算

ふるさと寄附金最高額を更新

(第9号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億6167万円を追加し、84億9780万円とするものです。

〈歳入の主なもの〉

- 衛生費国庫負担金 2282万円
- 衛生費県負担金 384万円
- ふるさと寄附金 3521万円

- 有線放送電話事業特別会計繰入金 9394万円
- 空家対策総合支援事業補助金 107万円
- 防災・減災国土強靱化緊急対策事業債 1800万円

〈歳出の主なもの〉

- 町道除雪 1億円
- 減債基金元金積立金 1000万円

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

事業勘定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ13万円を追加し、歳入歳出予算の総額を16億4888万円とするものです。

後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ52万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億8408万円とするものです。

介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ550万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億8135万円とするものです。

水道事業会計補正予算(第3号)

収入額を100万円減額し、総額6億7049万円に、支出額を120万円減額し、総額8億7897万円とするものです。

## ふるさと納税(寄附金) 寄附件数・寄附金額・返礼品

|       |      |              |       |      |              |
|-------|------|--------------|-------|------|--------------|
| 令和3年度 | 寄附件数 | 6,997件       | 令和2年度 | 寄附件数 | 7,678件       |
|       | 寄附金額 | 336,507,000円 |       | 寄附金額 | 308,268,000円 |

| 寄附件数上位より5位まで |                       | 件数     | 寄附金額帯    | 寄附額          |
|--------------|-----------------------|--------|----------|--------------|
| 1            | 玉村本店 志賀高原ビール 24本セット   | 1,845件 | 30,000円  | 55,350,000円  |
| 2            | 山ノ内町内宿泊補助券(6枚) 1年間有効  | 1,213件 | 100,000円 | 121,300,000円 |
| 3            | 志賀高原スキー場共通リフト券【1日券2枚】 | 631件   | 40,000円  | 25,240,000円  |
| 4            | 玉村本店 志賀高原ビール 6本セット    | 569件   | 10,000円  | 5,690,000円   |
| 5            | 志賀高原スキー場共通リフト券【2日券】   | 446件   | 39,000円  | 17,394,000円  |

### 条例の一部改正

#### すがかわふれあいセンター

#### 4月より開所

#### ふれあいセンター 条例

すがかわふれあいセンター開所にもない第2条にすがかわふれあいセンターに係る項目を追加するものです。

#### 公民館設置条例

4月から開所となるすがかわふれあいセンター内に北部公民館を移設することによる条例の一部改正を行うものです。

#### 田舎暮らし体験住宅の設置及び管理に関する条例

体験住宅の使用期間を「連続した7日から30日以内」から「4日から14日以内」に改めるものです。使用期間を短縮することで、より多くの方に体験いただくための措置です。

#### 資金積立基金設置条例

平成31年3月31日をもって終了した有線放送事業について今年度で会計を閉鎖し有線放送電話事業特別会計基金を全額取り崩すことによる一部改正です。

なお、取り崩した基金は一般会計に繰り入れとなります。

有線放送電話事業に係る2件の条例廃止にもない資金積立基金設置条例から有線放送電話事業特別会計基金の項目を削除しました。

#### 議会の議員の期末手当に関する条例 (発委第2号)

国家公務員の給与法の改正および町特別職の期末手当減額の給与条例改正により、町議会議員についてもこれに準じ、期末手当を0.1か月分引き下げるものです。

なお、令和4年6月に支給する期末手当の額は、令和3年12月に支給された期末手当の額に167.5分の10を乗じて得た額も含めて減額します。

#### 条例の廃止

#### 有線放送電話施設管理条例

#### 有線放送電話事業特別会計条例

平成31年3月31日をもって運用が終了した有線放送電話事業について、令和3年度をもって施設の撤去が完了したため、本会計を閉鎖するにあたり本条例を廃止するものです。

#### 長野県町村議会議長会表彰 (自治功労者表彰) を受賞

この度、議会議員を10年以上および18年以上在職された方を対象に、長野県町村議会議長会から長年の功績をたたえ自治功労者表彰が授与されました。当町からは4人が表彰され3月18日議会最終日終了後、伝達式が議場にて行われました。

#### ○10年表彰受賞者

高山 祐一  
布施谷裕泉  
西 宗亮

#### ○18年表彰受賞者

徳竹 栄子



# ズバリここが知りたい

論戦

## 新型コロナウイルス感染症対策、産業振興、学校教育 など

3月2日、3日の2日間にわたり行われ、登壇議員は6人、傍聴者は延べ11人でした。

一般質問とは、住民から重大な期待と関心を持たれる大事な議員活動です。議員がその市町村の行政全般にわたって、執行機関の疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。議員主導による政策議論であることから、執行機関も十分な準備が必要となるため事前通告を行います。

質問者1人の質問時間は25分です（答弁を含めて概ね1時間）。

※感染症拡大防止のため、議員・答弁者・傍聴人全員がマスクの着用・手洗い等を行い、議場内は演壇と質問席に仕切り板を設置し、開催しました。休憩時には換気を行い、傍聴人数も15人までとさせていただきます。ご理解ご協力いただきありがとうございます。

|   |   |  |
|---|---|--|
| ① |  西 宗亮   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大について</li> <li>・小中学生の体力低下問題について</li> <li>・空家対策について</li> </ul>   |
| ② |  白鳥 金次 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度予算について</li> <li>・学校教育について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策について</li> </ul>   |
| ③ |  渡辺 正男 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険特別会計の現状と今後の見通しは</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ設立にどう取り組むか</li> <li>・どんぐりの森公園の現状と今後の活用方法は</li> </ul>                             |
| ④ |  徳竹 栄子 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染第6波の経済的影響と対策について</li> <li>・教育について</li> </ul>  |
| ⑤ |  山本 岩雄 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の統合について</li> <li>・志賀高原ユネスコエコパークのエリア拡大について</li> <li>・水道水源整備計画について</li> <li>・凍霜害、降雹被害への対策は</li> <li>・森林環境譲与税について</li> </ul> |
| ⑥ |  湯本るり子 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「楽ちんバス」について</li> <li>・小学校の統合案について</li> <li>・消費税のインボイス制度の導入について</li> <li>・町道の改良について</li> </ul>                                |



# 特定空家の増加を抑える対策は

## 町長—緊急安全措置ができる条例を制定した

### 管理不全の空家対策は

**質問** 「空家等対策の推進に関する条例」は12月に制定されたが、制定後本条例の適用案件はあったか。

**建設水道課長** 現在のところ2件である。

**質問** 町が緊急安全措置をとることができる条例の適用2件の内容は。

**建設水道課長** 所有者は死亡、相続人は不在の状態であり、道路への建物の倒壊を防止する防護壁の設置もつ1件は登記がされていない空家が積雪により倒壊し近隣民家への雪崩防止の緊急措置を行ったもの。

**質問** 空家、特に危険な空家を増やさないようにするため、所有者や地域に対して相談窓口を明示して口ごら

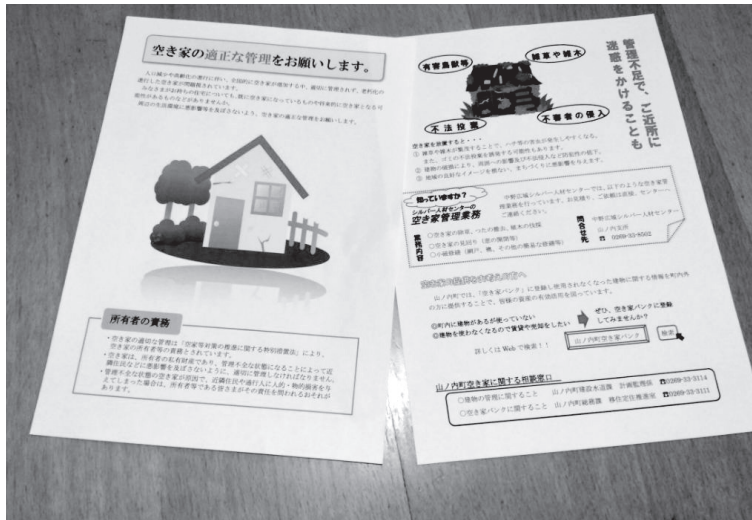
からの呼びかけが大切だと思うが。

**建設水道課長** 紙ベースでの周知啓発も大変重要であると考えている。また、所有者には対策の問題解決に向けて課題や問題提起をし

ていくことも極めて重要と考えている。

### 小中学生の体力低下問題

**質問** 全国的に児童生徒の体力は年々低下傾向にある



空家の適正な管理を呼びかけるチラシ

と大きく報道されて大変心配している。当町での体力検査の結果はどうであったのか。

**教育長** 今年度は全国で、

小学校約1万9千校、中学校1万校で実施された。調査対象は小学5年生と中学2年生であり、男女ともすべてで体力合計点が長野県平均および全国平均を上回っている。

**質問** 競技スポーツだけではなく、スポーツに興味を持って楽しみ親しめるクラブや愛好会的な仕組みがあればいいと思うが。

**教育長** スポーツを楽しむというようなことにも取り組んでいくことが今後必要ではないかと考える。

### コロナによる経済的支援を

**質問** 第6波の次に第7波

という心配がある。感染拡大を防ぐには一人ひとりが徹底して感染防止原則を励行することが必要である。そのために繰り返しの啓発広報が大切と思うが。

**危機管理課長** できる限り機会をとらえて広報をしていきたいと考える。

**質問** 宿泊業界においても感染拡大の影響でキャンセルが多発し事業継続は危機的状况にきている。あらゆる面での手厚い支援がさらに必要ではないか。

**町長** 第7波を食い止める特效薬は見当たらない。町の財政には限界もあるが税の軽減措置など国県へ要望していくなど今後も関係する皆さんと十分協議をしたが、精一杯対応していく。

雪の下から  
春が芽を出した。  
暖かい明るい春が  
待ち遠しいナ。

西 宗亮のつぶやき

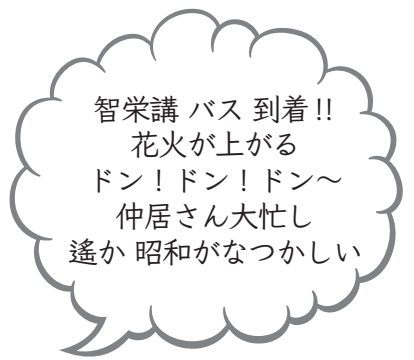
# 令和4年度予算の重点施策は



しろとり きんじ  
白鳥 金次

※1 MaaS：Mobility as a Service の略で地域住民や旅行者一人ひとりのトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済などを一括で行うサービス。

※2 セイバージャパン：地域の食や農林水産業、伝統文化などの魅力を海外に向けて発信し、訪日外国人を誘客する重点地域として農林水産大臣が認定する「農泊 食文化海外発信地域（通称：SAVOR JAPAN）」なお、SAVORは英語で味わう、楽しむを意味する。全国で37地域が認定（令和3年度現在）。



智栄講 バス 到着!!  
花火が上がる  
ドン!ドン!ドン~  
仲居さん大忙し  
遙か 昭和がなつかしい

白鳥金次のつぶやき

## 町長―感染防止対策の継続と経済の活性化

**町長** 第6次総合計画の2

年目に当たり、町の将来像「未来に羽ばたく夢と希望のある健康な郷土」の実現に向け、着実に事業を推進していくことが求められている。さらに、いまだ収束が見通せない新型コロナウイルスへの感染防止対策の継続と地域経済の維持活性化の両立を見据え、ポストコロナの実現に向けた取り組みも重要となる。厳しい財政状況を踏まえ、創意工夫と新たな視点で事務事業を見直し、スピード感をもって取り組み、多様化する行政施策に着実に対応できるように予算編成をした。

### 観光商工の重点施策は

**観光商工課長**

感染拡大防止による安全安心な観光地づくりとして、宿泊施設などで発熱者が出た場合の対応策は、感染拡大防止搬送業務による旅行者への受診体制の構築、危機管理課との連携による町内事業者へのPCR検査体制の構築など基盤整備を行う。新型コロナウイルスの影響を受けて売上げが減少した事業者への直接支援として、国の事業復活支援金への上乗せ補助を行う町の新型コロナウイルス対応事業者支援給付金を計上した。

また、善光寺御開帳の期間

に合わせ、北信濃5市町村の広域周遊促進を提供するサービスとしての、観光型MaaS「旅する北信濃スマホに引かれて善光寺御開帳」の実施、より多くの年齢層、より広い客層に町の魅力を訴えるためのSNS発信事業を実施していく。

**質問**

町の事業者支援給付金は、幾ら位の上乗せするのか。  
**観光商工課長** 県からの第6波対応事業者支援交付金を充当するので、10万円を基本に、減少額に応じてプラス幾らにするかを現在検討、細部を詰めている。

### 農業の重点施策は

**農林課長**

コロナ禍でトップセールスや直接販売が厳しい中でも、首都圏などで



善光寺御開帳 6月25日まで開催

**質問** 有害鳥獣対策は。

**農林課長** 駆除を行う猟友会員が高齢化する中で、地域起こし協力隊員を加えることにより駆除対応強化を目指すとともに、森林経営管理基金を活用し、手入れの行き届かない里山周辺の環境整備による鳥獣被害の軽減をはかりたい。



# 総合型地域スポーツクラブ設立にどう取り組むか

## 教育長—6年度設立に向け準備委員会を立ち上げる

### 取り組みの現状は

**教育長** 地域おこし協力隊員を中心にスポーツ施設の設備や現状、使用状況の調査のほか、スポーツ団体との面談を行っている。また、県の総合型地域スポーツクラブアドバイザーへの相談、県内の先進地クラブの視察情報を参考にし、4月に設立準備委員会を立ち上げるべく準備をしている。

**質問** 設立準備委員会の構成と今後の活動は。

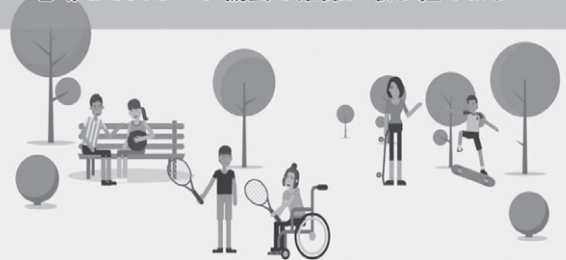
**教育長** 約10名の構成で、諸課題について協議をしていく。体協、スポーツ推進委員会、スポーツ少年団、学校等から参画いただく。

**質問** スポーツ施設の充実をどう進めるか。

**教育長** 既存の各スポーツ

共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進

東京大会によるスポーツへの機運向上を契機に  
様々な形のスポーツ参画を促進し  
地域でのスポーツ機会の確保に取り組みます



第3期スポーツ基本計画（令和4～13年度）の紹介動画（スポーツ庁）より

ツ活動団体では、総合型が入ってきたことで、週5日の練習が1回になってしまったとか、クラブの運営自体が大変だというようなことも聞く。町では現在、施設を使っても減免措置があり、無料でスポーツが楽しめる。総合型によほどの魅力がなければ、会費を払ってまで皆さん、入ってこないと思うが。

イーク前後に長期間楽しめる。五色桜は1912年、日米友好の桜として、足立からワシントンに贈られたもので、ポトマック公園の桜として有名だ。ところが、その後、本家足立の桜は戦争や護岸工事等でほとんどが伐採されてしまい、1981年になってアメリカから里帰りさせた。その桜が五色桜だ。もっとPRや活用が必要では。

### どんぐりの森公園の現状と今後の活用方法は

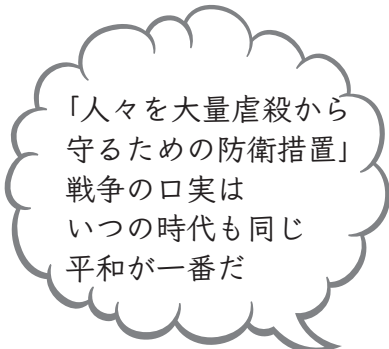
**質問** 公園内の足立区から譲り受けた五色桜は、種類が多く、咲く時期も分かれているので、ゴールデンウ

の形でのこしていきたい。 **質問** 公園でのキャンプ、火気厳禁を見直す考えは。 **農林課長** キャンプブームの現状から、求められている行為と認識している。今後の課題としたい。



わたなべ まさお  
**渡辺 正男**

※五色桜：足立の荒川堤は、19世紀後半から桜の名所。78種もの桜があり「荒川の五色桜」と呼ばれた。1912年、日米の平和と親善の象徴として海を渡り、ワシントンのポトマック河畔に植えられた。その後、戦争や護岸工事、公害等により荒川堤の桜は消滅。一方で、ポトマック河畔の桜は咲き続けた。戦後になって、この桜の里帰りが実現。荒川土手を始め足立区内の学校や公園などに植えられ、現在も見事な花を咲かせ続けている。



渡辺正男のつぶやき

# コロナ感染第6波の経済的影響と対策は



とくたけ えいこ  
徳竹 栄子

町長—弾力的に支援継続をしていく

**町長** 観光への影響は、宿泊事業者のみならず卸・小売・サービス業などにも大きな打撃となっている。

**観光商工課長** 1月から3月までのキャンセルが15万人を超え、その92%が志賀高原・北志賀高原である。観光商工関連事業者も影響が深刻化、長期化する中、厳しい経営環境である。

## 体験型学習旅行支援の拡充を

**質問** 県の体験型修学旅行等誘致促進事業補助金上限30万円の対象者は、小・中・高等学校までである。対象でない大学生の合宿にも支援できないか。

援できないか。

**観光商工課長** 町の団体旅行調査でも大学生は大きなウエイトを占めている。県に検討を強く要望している。

## 夏シーズンの団体に助成金を

**町長** この冬、御開帳の状況を見据え夏の誘客対策の支援は、6月補正で考えていく。今、直ちに何をやるという事ではないが業界の皆さんと相談して対応する。

## 固定資産税の減免の対応は

**町長** 知事に直接お願いし、知事から国へ直接、また知

事会を通して要望もしていくと回答を得ている。

## 小中一貫のユネスコスクールを目指す考えは

**町長** SDGsの国際的な課題を踏まえ教育関係者の方々が検討中。方向を注視し教育環境の整備を真剣に対応していく。



夏の高原で学生達が楽しむキャンプファイアー

## 学力向上に向けて

**質問** 義務教育の小・中学校で、学力強化はどこまでできるのか。

**教育長** 全国の学力状況調査の点数評価を参考にしながら向上に取り組んでいる。また、学力問題検討委員会等でも検討している。

**質問** 全国と比べ、3小学校・中学校の学力の状況は。

**教育長** 本年度の全国学力調査では、中学の数学では国・県を上回っている。国語はやや低い状況。小学校の国語・数学では平均値より低い状況である。

## 中野総合学科新校再編計画懇話会にどう臨むか

**教育長** 普通科にない総合学科ならではの多様で新たな教育が受けられる新校を望んでいる。

**質問** 多くの山ノ内中学生徒は中野市の高校に進学している。近くに普通科の高校がなくなることは、不安を感じるが。

**副町長** 通学区の選択肢の確保、子どもたちが不利にならないように、より適切な学校になること、そんな観点で関わっていく。

**町長** 少子化での学校統廃合もしかたがない、子どもたちの教育環境を劣化させないよう議論している。奨学金制度、電車賃の2割補助など施策を講じていく。

中野市高校再編計画協議中、当町の中学生徒にとって、進路選択が狭まらないことを願う。

徳竹栄子のつぶやき



# 凍霜被害に対する支援は

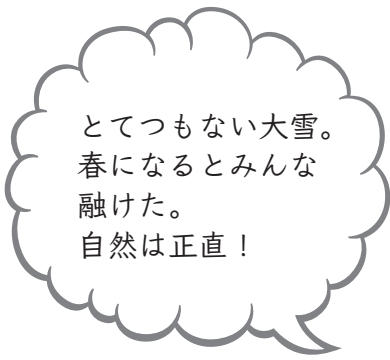
農林課長—4年度から市販の防霜資材購入を補助していく



やまもと いわお  
**山本 岩雄**

※森林環境譲与税：平成31年に創設された森林環境税（6年度から1人1000円課税）は、森林環境譲与税として国から県や市町村に譲与されて、間伐や路網整備、あるいは森林による自然災害の防止や水源涵養機能の向上、自然環境整備、そのための人材確保や木材の利用促進といった事業を進めることができるようになる。

町でも2年から12年までの森林整備事業について、「町森林整備計画書」をまとめている。



とてつもない大雪。  
春になるとみんな融けた。  
自然は正直！

山本岩雄のつぶやき

**質問** エリア拡大はどこになるのか。

**志賀高原ユネスコ  
エコパーク  
エリア拡大**

**教育長** 3年に16回のべ347人の方が参加。小中の連携、中学校の敷地といった意見があった。

**質問** 地区懇談会での意見は。

**教育次長** 最大限に行える場所という想定。

**質問** この予算額としたのは。

**教育長** 今月に総合教育会議で建設場所を決定するので、その場所の測量関係。

**質問** 4年度の予算、統合小学校建設調査経費4300万円とは。

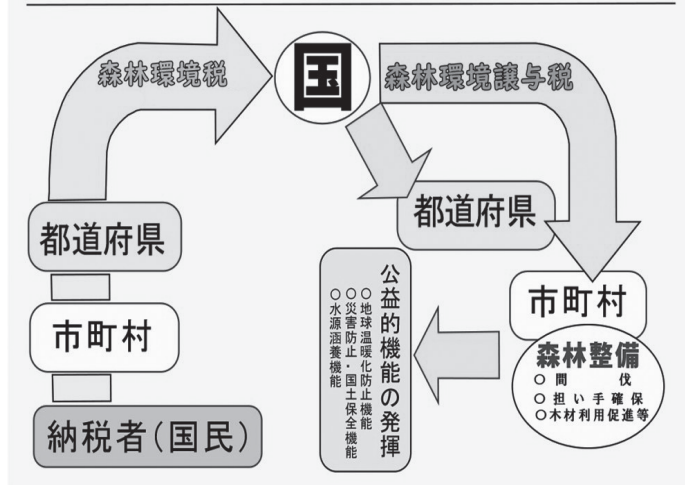
## 小学校統合

**観光商工課長** 岩菅山の裏側、魚野川地域。

**質問** エリア拡大の理由は。

**観光商工課長** ユネスコから現在の核心地域が緩衝地域に囲まれていることと指摘があり、魚野川源流地域

## 森林環境税と森林環境譲与税の仕組み



**建設水道課長** 本年度委託

## 水道水源整備計画

の核心地域を囲むように緩衝地域を設けたエリアの拡張を計画している。

業務として水道事業実施計画を作成している。今後、各水道施設改修に向け、状況把握・分析評価というアセットマネジメントの作業を進める。この水道事業計画を精査して、5年度より施設の効率的、効果的な実施整備を進めていく。

**質問** 主な改善箇所は。

**建設水道課長** 主は水道取水施設の豪雨等の対策による改修、排水タンクの老朽化、各種流量計等の計器更新。

**質問** 今後の事業の予定は。

**建設水道課長** 重要度、緊急性、アセットマネジメント更新事業、経営戦略の投資財政計画等を勘案し、年次計画を作成していく。

## 凍霜・降雪被害対策

**質問** 農家は凍霜害の注意報で対策をしているか。

**農林課長** 防霜のために燃料を焚くとか防霜ファンを回すといったことがあるが、実際はやられていないのではないかと。

**質問** 凍霜の対応は。

**農林課長** 昔は古タイヤを焚いていたが、現在は防霜資材があり、4年からは購入の補助をしていく。

## ※森林環境譲与税

**質問** 水源整備の活動にもこの税は使えるのでは。  
**農林課長** 山に根をはることは防災・減災に資することにもなり、今後より一層森林整備を図っていく。



# 小学校統合案 西と南小の2校案が最善と思うが

教育長—既存校舎の活用を考え東小を候補地とした



ゆもと こ  
湯本るり子

【質問】 今、保育園は5つある。中学校はひとつで山

【質問】 統合位置は中学校も

しくは東小学校のいずれかとされているが、通学距離

【質問】 統合時に予想される学級数から、候補地として

【質問】 歩いて通えない子ども

【質問】 小学生が歩いて通える距離、基準はどのようになって

【質問】 歩いて通えない子ども

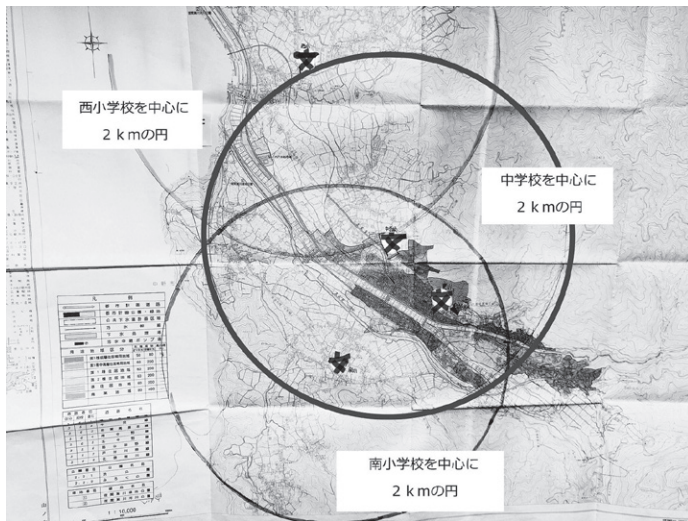
【質問】 歩いて通えない子ども

【質問】 子どもが歩いて通える距離で2校残すということ

【質問】 今後3小学校が統合した場合、距離が遠くなったお父さんはスクールバスの導入を検討して行く予定。

【質問】 歩いて通えない子ども

【質問】 歩いて通えない子ども



小学校低学年でも歩いて通える2校  
2kmの通学距離で考えると西小、南小が最善

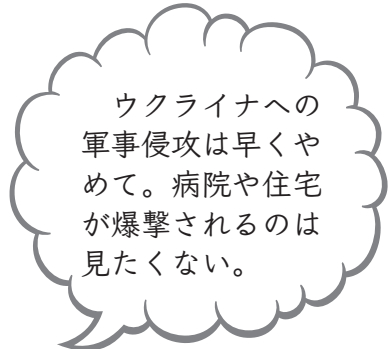
【質問】 歩いて通えない子ども

【質問】 子どもが歩いて通える距離で2校残すということ

【質問】 今後3小学校が統合した場合、距離が遠くなったお父さんはスクールバスの導入を検討して行く予定。

【質問】 歩いて通えない子ども

【質問】 歩いて通えない子ども



ウクライナへの軍事侵攻は早くやめて。病院や住宅が爆撃されるのは見たくない。

湯本るり子のつぶやき

【質問】 歩いて通えない子ども

## 楽ちんバスは

【質問】 湯ノ原地区から乗って役場に行こうとしても、湯田中駅で降ろされる。乗り継ぎ証明書とか発行していただき、役場や文化センターに行かれるようにならないか。

【総務課長】 今、ダイヤの運行の見直しとか、時間の調整もやっている。検討させていただきます。

## 皆さんからの請願・陳情

| 受理番号  | 件名                                      | 陳情者                                    | 採決結果                       |
|-------|---|--|----------------------------|
| 陳情第1号 | 「シルバー人材センターに対する支援を求める意見書」採択を求める陳情書      | 公益社団法人 中野広域<br>シルバー人材センター<br>理事長 湯本 静雄 | 不採択<br>原案に<br>賛成3人<br>反対8人 |
| 陳情第2号 | ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める陳情 | 北信地区労働組合会議<br>議長 山本 兼也芽                | 採択<br>全会一致                 |

### シルバー人材センター陳情不採択に対する反対討論

#### 反対討論

湯本 り子

会員からインボイスをもらわないとシルバー人材センターは現在支払っている消費税のほかに会員分の消費税を控除できず支払うこととなります。そうすると

シルバー人材センターが運営できなくなってしまいます。会員が登録事業者になると1000万円以下でも消費税を払うこととなります。

よって、中野広域シルバー人材センターの陳情は採択すべきものと考え不採択の委員長報告には反対します。

## 議会側からの発委・発議

|       | 件名  | 提出者       | 採決結果       |
|-------|---|-----------|------------|
| 発委第1号 | ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める意見書の提出について | 総務産業常任委員会 | 可決<br>全会一致 |
| 発委第3号 | ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に強く抗議する決議について                  | 議会運営委員会   | 可決<br>全会一致 |

### ウクライナ発委採択に対する賛成討論

#### 賛成討論

湯本 り子

今のウクライナの状況は言葉が出ません、悲しくて。プーチン政権は何でこんなひどいことができるんだろう、子どもたちまで殺して。それを世界中が見なきゃいけない辛さです。今も連日住宅などが標的にされ

3月16日には1000人以上が避難していた劇場が、ロシア軍の攻撃で破壊されたとのこと。既に2000人以上の一般市民が死亡しています。ロシアの軍事行動即時停止を求めるものです。もう戦争してはならないとの思いを更に強くしました。

## 議会全員協議会

### 第1回（2月7日）

- (1)議会側からの提出案件
- ①議席の一部変更及び指定について
  - ②常任委員会委員の選任について
  - ③社会文教常任委員長の互選について
  - ④議会運営委員会委員の選任について

### 第2回（2月9日）

- (1)執行機関側からの提出案件
- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- (2)議会側からの提出案件
- ①新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う議会対応について

### 第3回（2月28日）

- (1)執行機関側からの提出案件
- ①令和3年度人事院勧告に係る給与条例の改正について
  - ②行政手続等における押印見直しについて
  - ③町水防計画の改訂について
- (2)議会側からの提出案件
- ①議会対応について

### 第4回（3月8日）

- (1)議会側からの提出案件
- ①ロシアによるウクライナ侵攻に対する決議等について

### 第5回（3月18日）

- (1)執行機関側からの提出案件
- ①町の財務書類（令和2年度）について
  - ②町公共施設等総合管理計画について
  - ③第7次町行政改革大綱について
  - ④奥志賀高原町有地の地上権設定契約の期間延長について
  - ⑤雪による被害状況について
  - ⑥町老朽危険空家等除却費補助金交付要綱について
  - ⑦町立小学校適正規模及び適正配置に係る基本方針について
- (2)議会側からの提出案件
- ①議会報告会のまとめについて



## 結果集計表

|                |         |    |
|----------------|---------|----|
| 4. お住まい        | 東部      | 20 |
|                | 南部      | 12 |
|                | 西部      | 5  |
|                | 北部      | 5  |
|                | 無回答     | 0  |
| 5. 誌上議会<br>報告会 | 良い      | 9  |
|                | 仕方がない   | 9  |
|                | どちらでもない | 20 |
|                | あまり良くない | 2  |
|                | 良くない    | 1  |
|                | 無回答     | 1  |
| 6. 議会だより       | 読んでいる   | 34 |
|                | 読んでいない  | 8  |
|                | 無回答     | 0  |
| 7. HP          | 見ている    | 9  |
|                | 見ていない   | 33 |
|                | 無回答     | 0  |

令和4年1月26日発行の議会だよりにおいて、誌上議会報告会を開催しました。その際にアンケートを同封し、42人の方からご意見を頂戴いたしました(集計期間 1月26日～2月15日)。たくさんの方にご協力いただき、誠にありがとうございました。特に「コロナ禍でのお困りの点」や「議会に望むこと」について、貴重なご意見を多数いただくことができましたことに感謝を申し上げます。今後の議会活動に活かしていきたいと思えます。

なお、個別意見については、該当する常任委員会等に付託・協議し、回答の主なものを掲載しました。また、アンケート結果は議会HPに掲載しておりますので、ご覧ください。

# アンケート結果 にQ&A

## <議会に望むことについて>

**Q** 今年には特に積雪量が多く除雪作業が大変です。除雪車の運転の仕方が例年になく上手ではないように思います。私道から公道に出る所の雪の片づけ方が悪いです(大きな雪の塊は75歳以上の一人暮らしの老体には負担が大きすぎます)。投雪場所がある箇所ではちょっとした工夫次第で解決出来ると思います。大雪除雪対策について、議会でも取り上げくださるようお願いいたします。

**A** 本年度GPSを導入した除雪作業形態が本格化しましたが、作業員の新規採用等による不慣れな作業がありました。こうした声を今後に生かすようにしていきます。町は協働の町づくり事業支援金を予算付けして地域の力を生かして除雪等に組み入れるようにしています。

## <コロナ禍でお困りの点について>

**Q** 市町村別の発症人数しか発表されません。それだと我町にすると12,000人全員が不安です。もう少し細部まで発表されれば、その地区以外の人たちはある程度気が休まると思います。

**A** 個人のプライバシー保護という県の方針で、県が感染者数のみを発表する状況です。ご理解ください。

**Q** 旅館、たばこ屋など外に灰皿を置かれると外で喫煙されてしまい隣近所換気できずに困っています。なんとかしてください。

**A** 各団体を介して注意喚起を求めています。

**Q** オミクロン株による全国的なまん延防止適用範囲が広く、人流がなく、厳しい営業状態である。本年も固定資産税の減免をお願いしたい。

**A** 観光連盟から町に要望しており、町からも県を通して国にも要望しています。

**Q** 感染して自宅にこもった時、食料、灯油等が手に入らず生きていけないように思う。

**A** 保健所に相談してください。



個別意見を議会運営委員会にて協議中

|       |              |    |
|-------|--------------|----|
| 1. 性別 | 男            | 30 |
|       | 女            | 10 |
|       | その他          | 0  |
|       | 回答したくない      | 2  |
| 2. 年代 | 10代          | 0  |
|       | 20代          | 1  |
|       | 30代          | 1  |
|       | 40代          | 0  |
|       | 50代          | 7  |
|       | 60代          | 9  |
|       | 70代～         | 24 |
|       | 無回答          | 0  |
| 3. 職業 | 農林水産業        | 11 |
|       | 自営業・会社経営・自由業 | 7  |
|       | 会社員・公務員・店員等  | 8  |
|       | 学生           | 0  |
|       | パート・アルバイト    | 1  |
|       | 無職           | 14 |
|       | その他          | 1  |
|       | 無回答          | 0  |

### <議会に望むことについて>

**Q** 小学校の統合いつまで話し合っているのか。早く結論を出さないと子ども達がかわいそう。

**A** 令和4年3月に小学校適正規模及び適正配置に係る基本方針が示されました。そのなかで適正規模を実現するために、3校を1校に統合することを基本的な考えとしました。

**Q** 住民の意見をもっと聞いてください。議員の人数を少なくしたらいいのではないですか？

**A** 議会報告会では多くの皆さんからの声・意見をいただいておりますが、町民の声・意見の聞き取りは議員としての1丁目1番地です。さらに認識を深めていきたいと考えています。  
定数については、現状の14名が適切だと考えています。

**Q** 議会のHPはどこから見れるの？見やすいと思いますか？町のHPそのものが見てわかりにくいと思いませんか？

**A** 町公式サイト最初の画面右の「山ノ内町議会」バナーから議会Facebookページへ、暮らしの情報トップページ右上の「山ノ内町議会」バナーから議会ホームページへ進むことができます。なお、4年度町公式サイトがリニューアルされる予定です。

## 誌上議会報告会 個別意見

**Q** 予算・決算審査以外の日常の議員の活動が見えません。そのあたりもう少しPRの必要があると思います。

**A** 予算・決算議会では議員全員で審査にあたり議会として意見を付し、内容は広報でご覧いただいております。活動の内容をご理解いただけるようにつとめていきます。

**Q** 都市公園について、渋公園と象山公園の2か所あり渋公園は多大な投資で整備充実されている。象山公園は古の名園として整備してほしい。ツツジ(剪定)や雑草等荒れ放題となっている。学校児童の勉強で先生と見たが入口で帰ってしまったことがある。地域格差の無い様していただきたい。

**A** 都市公園は5か所あり、その内、渋公園は指定管理施設として渋湯組と契約して管理されています。象山公園は、職員やシルバーへの委託で整備をしていますが、地元の協力のもと、指定管理制度やアダプトシステムなども検討してみてください。予算的には渋公園と象山公園との格差はありませんでした。



# 6年連続70億円超えの大型予算

## 令和4年度 一般会計予算 79億8900万円を可決

令和4年度の予算審査は、3月7日予算決算審査委員会（委員長＝徳竹栄子、副委員長＝山本岩雄）に付託。8日から11日の4日間審査を行い、一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計は賛成多数（賛成9反対2欠席1）で可決。そのほかの特別会計と公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計、水道事業会計は全会一致で可決しました。

### 部会意見

#### 一般会計

にわたり総合的におこなうこと。

#### 農林水産業費

○農地情報管理・公開システムの有効活用につとめること。  
○森林経営管理基金を活用し、計画的な森林整備をおこなうこと。

#### 共通

○地域おこし協力隊員が意欲的に活動でき、定住もしやすい環境整備につとめること。

#### 総務費

○地域公共交通は利用者のニーズに応える運行につとめること。

#### 民生費

○「福祉事務所未設置町村による相談支援事業」は、関係機関と連携して万全を期すこと。

○子育て世代包括支援策は、妊娠期から子育て期

#### 商工費

○新型コロナウイルス感染症対策支援事業には積極的に取り組み、地域経済の回復と発展につとめること。

○時代に即した観光情報発信に積極的に取り組むこと。

#### 土木費

○危険な空家が増えないように対策につとめること。

○湯田中温泉公園整備は周辺環境の利活用を合わせて検討すること。

#### 教育費

○統合小学校建設に向けた調査には万全を期すこと。  
○総合型地域スポーツクラブ設立に向けては、課題を明確にしてすすめること。

○統合小学校建設に向けた調査には万全を期すこと。

○適切なストックマネジメントにつとめること。

○新東部浄水場の建設と運用には万全を期すこと。



4年度に解体予定の社会体育館

### 特別会計等

○湯田中温泉公園整備は周辺環境の利活用を合わせて検討すること。

#### 国民健康保険特別会計

○基金を活用し、被保険者の負担軽減につとめること。

#### 公共下水道事業会計

○適切なストックマネジメントにつとめること。

○新東部浄水場の建設と運用には万全を期すこと。

### 一般会計予算

#### 反対討論

渡辺 正男

ふるさと寄附金は43の事業に充てられるが、将来にわたり政策的予算の安定財源として位置づけることには不安が残る。危険空家除却補助金創設、新型コロナウイルス対応事業者支援給付金の町独自乗せ、新規の協働のまちづくり事業交付金は評価する。統合小学校建設調査費の「1校統合ありきの中学校敷地に建設」の結論は時期尚早と考える。国の強引なマイナンバーカード普及促進も賛成できない。

#### 賛成討論

山本 岩雄

主な事業を見ると、観光関係者支援、農業の収入保険掛金補助の継続、統合小学校調査費、総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会補助、食物アレルギー対応の調理場所設置工事費、社会体育館の解体と周辺の整備、防火水槽建設費用などが計上されている。規模に大小はあるが、町民の生活に直結した、必要かつ大切な予算編成となっており、賛成できる。

総括意見

予算決算審査委員会

委員長 徳竹 栄子

2年間にわたる新型コロナウイルスの闘いも、3回目のワクチン接種開始や治療薬の開発も進み、ようやく打開に向け光明が見えはじめ収束に期待をしていますが、11月に変異したオミクロン株の突然の出現による感染拡大はまだ猛威を振るっており収束が見えない。3年目に突入したコロナ禍、特に当町の基幹産業である観光は企業の維持・継続さえが難しい深刻な状況となっている。

また、令和3年12月から冬の豪雪となり、農業施設などの被害も発生。さらにロシアのウクライナ侵攻により食料品・燃料などの価格高騰に加え生活費の負担増に追い打ちをかける状況になり町民の生活に大きな影響と打撃を与えている。このような厳しい経済情勢のもと、第6次町総合計画の2年目となる令和4年度一般会計予算額は、79億8814万円で6年連続70億円を超える大型予算となつていく。

また、町税の約3割を占める町民税では、コロナ禍の影響が懸念されるが一部持ち直しの動きもあることから、6840万円（前年度比15・8%）増の5億250万円を見込んだことによる。入湯税では、善光寺御開帳開催などを踏まえて600万円（前年度比12・8%）増の5300万円を見込んでいく。厳しい経済情勢の中、納税者には柔軟な対応のもと税収確保につとめられたい。

町債は、新東部浄水場建

(1) 歳入について

歳入全体の20・5%を占める町税は3億6300万円（前年度比28・7%）増の16億2778万円を見込んでいる。主な理由としては、町税の6割を占める固定資産税で、国の新型コロナ対策としておこなった軽減措置がなくなったことによる。

(2) 歳出について

歳出では、26項目の新規事業と24項目の拡充事業が計上されている。

産業分野の観光振興ではサイクルツーリズムの推進、新型コロナ対応事業者支援、観光組織維持支援など観光産業の復活につながることを期待したい。農業分野では、ブドウ棚設置費への補助を行う産地パワーアップ事業、収入保

設に係る出資債の影響により2億9360万円（前年度比41・5%）増の10億60万円としている。また、主な内訳として、過疎対策事業は社会体育館解体事業、道路改良事業、アレルギード対応の給食センター整備事業などがある。

除掛金補助、農業経営雇用促進事業など農業従事者の経営安定につながるものと評価する。福祉分野では、福祉事務所未設置町村による相談支援事業でコロナなどによる相談窓口設置は生活困窮者の心配事や生活の不安解消につながるようにつとめられたい。教育・文化分野では、小学校1校統合に向けた統合小学校建設調査経費、総合型地域スポーツクラブ設立

に向けた準備など、将来を担う子ども達の学習環境整備、地域スポーツの体制づくりには熟慮断行につとめられたい。

(3) まとめ

新型コロナウィルスの影響で疲弊した状況を早く克服し、第6次町総合計画イノベーション戦略プラン20（重点施策）の取り組みべき人口減少・少子高齢化対策や地域資源を活用した産業活性化など持続可能な郷土（まち）を達成するための取り組みを着実に推進するには、限られた財源を効率的・効果的に「賢く支出」することが今後必要である。

町民、行政、議会も住みよい町にしたいという思いは「千古不易」変わることはない。

**国民健康保険特別会計予算 反対討論**  
渡辺 正男  
保険税据置きを前提に組まれた予算。予定収納率は、前年度と同じ94・6%で算定されているが、国基準の97%で試算すると、約800万円違う。その分、本来被保険者が負担すべき保険税額に上乗せがされている。国の子ども均等割半額減免は就学前までと限定的。町独自で18歳まで無料にしてもその800万円があればできる。1人7万円にもなる基金は速やかに保険税負担軽減に充てるべき。

**介護保険特別会計予算 反対討論**  
渡辺 正男  
3年度は基金3310万円を取り崩すとしているが、2年度決算ですでに基金残高見通しとは約5000万円の乖離が発生している。現時点で約7000万円の金余り状態。2年度末、基金は1人当たり5万3500円にもなる。これらは、1号被保険者の納め過ぎた保険料に他ならない。コロナ禍で、不安と苦しみの中にいる被保険者に寄り添い、保険料の大幅な負担軽減に取り組むよう要望する。



12月しゅん工予定の新東部浄水場



## 追跡

## 審査意見その後

昨年の令和3年度の審査意見に対し、町がどう取り組んできたのか、令和4年度予算審査の前に現況報告のあった主なものを紹介します。

### 地域公共交通を維持するため利用促進をはかるとともに住民ニーズを踏まえた地域公共交通計画を策定すること

令和3年5月、町職員が楽ちんバスに搭乗し、利用者の聞き取り調査を実施した結果、利用者の多くは車の運転ができない方であり、運行への強い要望がありました。

現在、中野市との地域公共交通対策協議会において、両市町連携での計画策定は7月を目途に進めています。



住宅街を運行中の楽ちんバス

### 地域おこし協力隊員が活動しやすい環境づくりにつとめること

令和4年度から、地域おこし協力隊員に係る事務が、庶務文書係から移住交流推進室に移管され、採用から任期中のサポート任期終了後の定住・起業支援など、関連する業務に対するフォローアップ体制が構築されました。併せて、隊員と担当係長のミーティングを定期に行うなど、活動しやすい環境づくりに努めています。

なお、結婚活動支援事業では隊員のアイデアを活用し、町社協との連携を含め、山ノ内町の魅力発信に努めています。

#### 地域おこし協力隊員一覧（※敬称略、順不同）

| 氏名    | 配属先            | 活動内容                                 |
|-------|----------------|--------------------------------------|
| 佐藤美智代 | 観光商工課          | 観光振興に関する活動、湯田中駅ガイドセンターにて観光案内及び町の魅力発信 |
| 渡邊 有吉 | 農林課<br>農業振興係   | 農作業、農産物の情報発信、<br>農作業研修               |
| 田畑 歩  |                |                                      |
| 李 国霞  |                |                                      |
| 網守 大輝 | 健康福祉課<br>福祉係   | 地域福祉センター結婚相談所勤務                      |
| 徳永友香里 | 総務課<br>企画係     | 町広報を担当、「広報やまのうち」<br>や町公式ホームページの充実    |
| 北村 丈治 | 教育委員会<br>スポーツ係 | スポーツ活動を通じ、誰もがスポーツに親しめる環境づくりの活動       |

### 総合型地域スポーツクラブの立ち上げについては、課題を明確にしてすすめること

令和3年10月に地域おこし協力隊員が着任し、他地域における立ち上げ方法、設立後の運営方法等を調査、令和4年度に設立準備委員会を立ち上げ、令和6年度設立を目指して事業を進めます。

なお、小学生以下を対象としたサッカー教室への取り組みをすでに開始しましたが、町としてどのようなクラブが最良かなどを含め、設立準備委員会において協議検討し進めていきます。



北村隊員によるサッカースクール

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業は万全を期すこと

昨年7月には、希望する65歳以上の高齢者に対して2回目の接種を終え、令和4年2月末日現在、2回目の接種終了者は10157人で、12歳以上の接種対象の91.4%となっています。また、令和4年3月末日現在、追加接種（3回目）終了者は7048人で、接種対象者の67.4%となっています。

なお、第6波を迎え、集中接種体制のもと、円滑に事業を実施しています。

# 石碑にみる先人の活躍

「山ノ内の『社会につくした人々』の刊行委員長、宮崎祐治さんの次の一節があります。

「歴史の上に名もどめない多くの先人が、(中略) どれ程の苦心と努力をして社会につくされたかを、今ふりかえって掘り起こさなければ、永久に忘れ去られてしまう心配もある。」

今回は石碑に残されている、3人の業績を紹介しましょう。



## りんご栽培の導入

中野市の東山公園に「りんご先覚者の碑」が建てられています。碑の裏面には15名ほどの名が刻まれています。ほとんどが現在の



東山公園にある「りんご先覚者の碑」裏面に「平穂町 山本篤治郎」とある

中野市周辺在住者です。りんごの栽培は、中野市周辺から始まったことがわかります。その中に1名だけ山ノ内町出身の山本篤治郎の名前があります。篤治郎は慶応3年、穂波村佐野に生まれました。後に平穂町(碑文のまま)に移り住みます。父は事業家でしたが、災難が重なり破産状態で家を継ぐことになり、生活を守るために北海道に出稼ぎに出かけましたが、その際に青森のりんごが目にとまり、湯治客を想定して将来性から自宅の畑に作付けをしました。明治30年のことです。これが山ノ内町の最初のりんご栽培です。当初は栽培方法もわからず苦勞の連続

## ホップ(忽布)産業の先覚者

であったそうです。岳南りんご出荷組合を設立し販売にも尽力しました。桑栽培からりんご栽培への転換期となっていた昭和11年に亡くなりました。「だから旨い清流育ち」のキャッチフレーズとして山ノ内ブランドのりんごが今あるのはこうした尽力のおかげなのです。



鈴木松之助の頌徳碑と「信州忽布発祥の地」と刻まれた石碑(右)

代は養蚕が最盛期の頃であったが、持ち前の研究熱心さや好奇心の強さは一目置かれ村人からは「新しがり屋の物好き」と評されていたそうです。ホップの栽培は明治10年頃に北海道開拓の一助として導入されたそうですが、長野県では大正2年に15か所で試作を行ったことが始まりです。

高水・東信・安筑に生産組合が設立されましたが、当時盛んだった養蚕業に押されたり、自然災害により解散を余儀なくされようとしている中、高水組合は鈴木らの努力により存続できたと言われています。

昭和14年中野市一本木に東洋一のホップ乾燥工場が建設されました。これに大きく尽力したのは郡会の議員をつとめ、地元事情に詳しい鈴木がうってつけだったそうです。

その後、ホップ業界を見守り続けました。頌徳碑には「ビール業界の恩人」と刻まれています。



裏面に「鈴木松之助 昭和四十年七月 門弟中」とある

## 生涯裁縫を教える

戸狩の伊沢地区の県道沿いにある佐藤さん宅には道路沿いに石碑が建てられています。家を建てるために、元々在った所から道路沿いに移したとお聞きしました。

この碑は、裁縫の師匠、佐藤美幾子の多くのお弟子さん達が感謝の気持ちを込めて建立した碑です。美幾子は手先が器用で生涯裁縫で通しました。自宅の12畳の茶の間、10畳の座敷は村内だけでなく、中野の呉服屋さんからも通ってくるお弟子さん達で、いつもいっぱいだったそうです。

◇◇◇◇◇  
今回は、南部地区の先人の尽力を紹介しましたが、山ノ内町各地に尽力された先人がおいでです。近くを散策して想い巡らせたらいかがでしょうか。(山本 岩雄)

## 編集後記

広報常任委員会は、1月執行の議会議員補欠選挙後、新しい議会構成の中でメンバーに変更がありました。白鳥金次委員が社会文教常任委員長に就任したことから、塚田一男委員が新メンバーとして加入しました。残り1年の任期ですが、ワンチームで頑張っていきたいと思えます。(渡辺正男)

